



社会福祉法人金龜会  
障がい者支援施設  
**スマイル**

〒790-0047 愛媛県松山市余戸南6丁目5番3号

TEL(089)965-0294 FAX(089)965-0330

メールアドレス [smilekun@blue.ocn.ne.jp](mailto:smilekun@blue.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://smile-power.jp>

# 笑顔の12月号 おすそわけ



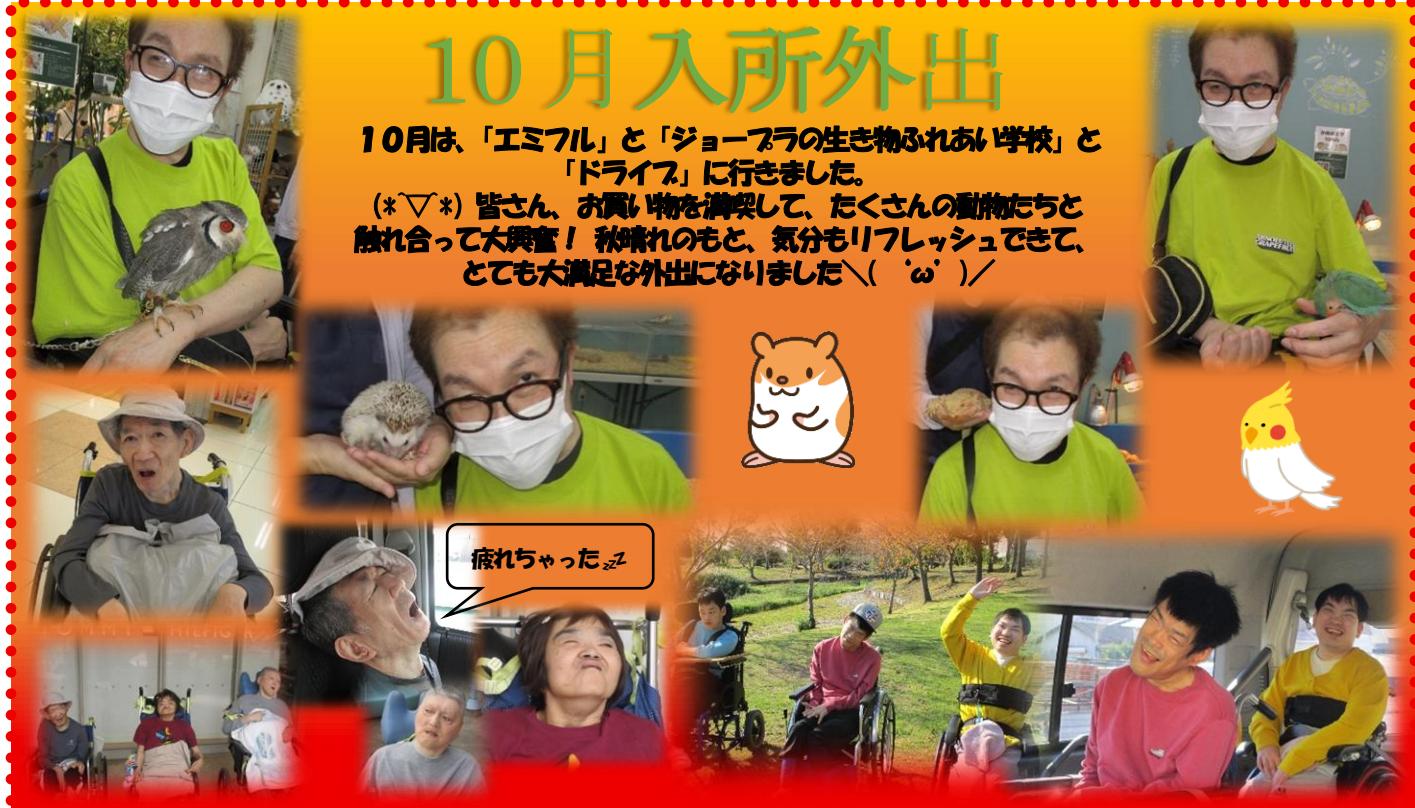
## 10月入所外出

10月は、「エミフル」と「ジョーフラの生き物ふれあい学校」と  
「ドライブ」に行きました。

(\*^-^\*) 皆さん、お買い物を満喫して、たくさんの動物たちと  
触れ合って大興奮！秋晴れのもと、気分もリフレッシュできて、  
とても大満足な外出になりました＼(^o^)／



疲れちゃった。^\_^



## 道後外出 マクドナルド通所

マクドナルド  
山澤商店



10月16・20・29日は、通所の外出行事でした。  
マクドナルドでお昼ご飯を食べてから道後へレッツゴー！  
道後の山澤商店さんには、スマイル利用者様の作品が展示されています。自分の作品を見つけられたかな？  
道後商店街も散策して、たくさんお土産を買って、楽しい外出になりました(\*^-^\*)



# 俳句サークル

秋の日の朝雨がふつていた  
やつちやん

どんぐりの痒みを打ち消すリスの胃よ  
メンソーレ

秋の波魚美味しい佐田岬  
誠輝

大好物やっぱり僕は栗ごはん  
優也

土の上大きなもみじの赤さかな  
快成

孫たちが帰ってきて賑やかだ  
しんきち

頬つたう涙の跡に秋の風  
みのる

栗拾い心もホツコリなべの中  
いづみ

町角やにぎやかに来し秋祭  
ゆみこ



# 令和七年十月二日

帰り道真っ赤な空に赤とんぼ  
こずえ

爽やかにいつか会いたい福山  
由美

秋刀魚焼いたらボーボー  
貞則

秋日和楽しかつたな渡し舟  
啓一

秋の夜苦戦しながら点つなぎ  
輝夫

敬老の丸い形のお饅頭  
黒田進一

秋の朝Tシャツにあるへんなネコ  
和田  
コスモスの甘い味の卵焼き  
ゆかり



## 令和7年度第29回愛媛県身体障害者施設協議会 職員研修大会【10/9(木)～10/10(金)】研修報告



(通所支援員)米澤佳那

施設職員の情報交換の場として、また障害者支援施設が抱えている様々な課題解決に向けた各施設での取り組み状況や現状を共有することによりそれぞれの施設が地域で担う役割の重要性と今後の在り方を確認することを目的として研修に参加した。

アンガーマネジメント研修では、「怒らないようになること」を意識するのではなく「怒りを感じた際に次にどう対応(行動)するかを考える時間を設けること」が大切であると学んだ。怒りは自身を守る・自身の大切なもの(利用者や子どもなどを危険なことから)を守るために感情であると同時に自分がこれまでに大切にしてきた価値観(1度で理解するべき・勤務開始〇分前には出勤するべき等の「〇〇するべき」という考え方)に由来する感情である。1人1人の価値観は異なり、視覚的に見えるものではないからこそ怒りという感情を客観視できるように振り返りや点数化を行う意識が必要である。客観視を行った上で、その怒りが「許せるゾーン」「まあ許せるゾーン」「許せないゾーン」にあるのかを考え、「まあ許せるゾーン」の枠を広げ、安定させることが大切である。自分が怒りを感じた背景にどのような価値観があったのか、どれくらいの怒りであったのかが見えるようになることで必要なことでは上手に怒り、必要なない場面では怒らないという対応ができるようにしていきたい。



(入所支援員)城戸万葉

今回の研修では、まずアンガーマネジメントについて学び、日々の仕事の中で怒りを覚えた時に抑え込むのではなく、一度自身の中で整理したり後から振り返り相手に対してどこまで許容していくのかを決める事で、怒りのコントロールができるのだと学びました。また、各施設より聞き取りした事例をもとに説明して下さり、具体的な対処法も理解できました。事例の中には共感できる出来事が多く、各施設でも似たような悩みがあるのだと知れました。

笑いヨガでは、実技にて研修が行われ、両手で同じ動作をするのと、片手ごとで違う動きをすると脳トレに繋がったり、残存機能の維持になるのだと学びました。また、きちんとできないからと言ってそれを気にしたり、指摘するのではなくできなくてもいいと伝えながら笑う事が大事なのだと知れました。

レクリエーション研修では、手を使うものや、二人ペアになり一人ずつ役割を決めた上でどちらも活躍の場がある様に楽しくレクリエーションを行う事が出来ました。レクリエーションの中には家庭ごみを利用して行えるものもあり、実際に入所内で提案をして行ってみたいと思いました。

研修を通して、他施設の職員との交流もでき、悩んでいる事等を共有できとても有意義でした。

## 令和7年度中・四国スキルアップ研修 事務管理研修・支援職員研修



(通所支援員)渡部愛加

1日目の研修では、意思決定支援について深く考える事が出来ました。また、日本が定める法律や憲法に基づき意思決定支援とは何かを根本から学びました。その中で、今まで以上に利用者様への意思決定支援を充実させていく為には、個別支援計画書とは別に「意思決定支援計画書」の作成が大切だと感じました。より詳しく、より丁寧に利用者様1人ひとりの意思を尊重し、意思実現に向けた支援を活性化させていきたいと思います。

2日目の研修では、他施設の方々と「業務効率化と生産性向上について(ICT導入等)」意見交換をさせて頂きました。紙媒体ではなく、介護ソフトを使用してスタッフ間の情報共有や介護記録を行っている施設が多くありました。デジタル化により、業務の効率化や生産性の向上を図る事が出来る為、スタッフの負担軽減に繋がる事が分かりました。福祉機器の導入については、移乗サポートロボットや眠りスキャンを導入している施設が多くありました。利用者様とスタッフ双方の負担軽減の為にも、福祉機器を積極的に導入していかなければならぬと思いました。

今回の研修で学んだ事を今後の業務に活かし、より良い環境作りに努めたいと思います。



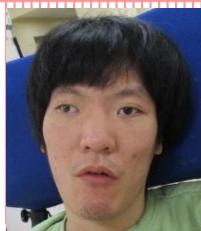
(本部員)糸田友子

「意思決定支援の意思の反映ガイドラインの目指すところ」について講演を聞きました。

現場の中で意思決定支援を行っていくには、まず職員の認識を変えていくことが必要であること、また、本人が周りの人が決めてくれる状況に慣れすぎている場合は本人の認識を変える必要があり、ご家族の理解と協力も必要になってくると感じました。

「本人の意思は大切にしたいが、その選択が本人にとって最善の利益とならない場合は説得をするべきではないか」という意見も出ましたが講師の三浦氏は「本人の意向がその人の幸せにつながるのかどうか、それは本人が決めること」と言われたのが印象的でした。

「最善の利益」が誰にとってかをよく考えることも必要ですが、多くの場合、それぞれの人がその人のことを思って(良かれと思って)「最善の利益」を導き出しているため複雑化しやすいのだと思います。いろいろな状況を勘案しつつも「本人の気持ちをおいていかない」基本姿勢を持つことが重要だと感じました。



小笠原 達也さん



沖野あゆみさん



菊地 真由美さん



岡田 真和さん



新屋 規子さん

## 平成祭 作品展示

10/31(金)に済美平成中等教育学校で開催された「平成祭」で、ご利用者様の作品を展示させていただきました。

画材パンクでの繋がりで始まった「平成祭」での展示は10年以上になります。

今年も沢山の生徒の皆さんに作品をご覧いただきました。ありがとうございました。



## さくら小学校 出前授業

障害福祉について、さくら小学校の5年生を対象に授業をさせていただきました。

見えない人・聞こえない人が何に困っているのか、どうしたら困りごとが解消するのかをグループで話し合って発表する時間も設けました。

積極的に質問をしてくれる姿勢も印象的でした！



## 避難訓練(入所)

10/23(木) 入所での火災を想定した避難訓練を行いました。

松山市消防の立ち会いのもと、初期消火・通報・避難誘導を訓練しました。

実際の火災をイメージし職員同士の連携も取れた訓練を行うことができました。

今後も、入所者・ご利用の皆様に安心して生活いただけるよう、防災訓練を重ねてまいります。



## “年末年始サービス提供日のお知らせ”

スマイル生活介護(通所)の休業は、年末は12月31日(水)から、年始は1月4日(日)までとなっております。1月5日(月)より通常営業致します。

おかげさまでスマイルは、今年も健やかで穏やかな一年を過ごすことができました。来年もスマイルをよろしくお願ひいたします。

## 12月の行事予定

5(金)俳句サークル 8(月)通所：工作サークル

19(金)クリスマス会 / 行事食(クリスマス会特別メニュー) 22(月)～26(金)ゆず湯

24(水)祝い膳 12/31(水)～1/4(日)年末年始休業

**散髪・ヘアカット(理容師・美容師の来所)は中止します。**

## スタッフ 募集中

お気軽に  
お問い合わせください。  
TEL  
(089) 965-0294  
担当：藤原 岳

支援スタッフ(施設内介護)  
運転手(利用者送迎)  
登録ヘルパー(訪問介護)



## ~ご意見・ご要望受付に関するお知らせ~

利用者及びご家族の皆様からの施設に対する

ご意見・ご要望を受け付けております。

今月より、お電話にて受付いたします。

担当者は(サービス管理責任者)：福宮沙也子

ふくみや さやこ

ふじはら がく

(本部隸)：藤原岳 です。

担当者まで、どうぞお気軽にご連絡ください。